



An impress Group Company

各 位

2024年4月30日  
株式会社インプレス

脱炭素実現のための具体策がわかる！  
『脱炭素経営のための企業・自治体向け技術トレンド 2024-2025  
[押さえておくべき VPP、マイクログリッド]』を発売  
<https://book.impress.co.jp/books/1121501022>

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋隆志）は、企業や自治体が脱炭素システムを構築するために押さえておくべき導入技術や事例を実践的にまとめた『脱炭素経営のための企業・自治体向け技術トレンド2024-2025 [押さえておくべきVPP、マイクログリッド]』を、4月30日（火）に発売します。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、UAEドバイで2023年に開催されたCOP28では、2030年までに「世界の再エネ設備容量を3倍」「エネルギー効率を2倍」という誓約に、日本を含む世界各国が賛同しました。世界はこの新しい流れの中で、脱炭素への取り組みを開始しています。

一方、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）は、2023年6月に温室効果ガス（GHG）のスコープ3（サプライチェーン上で発生する自社以外のGHG排出量）について情報開示の義務化を公表しました。これを受けて日本でも、有価証券報告書などにおいてスコープ3を含むサステナビリティ情報の開示が求められるようになります。今後、企業や自治体は、再エネやEV、蓄電池、水素エネルギーなどを活用した脱炭素システムを実現することが喫緊の課題となってきています。

本報告書では、脱炭素への取り組みの世界動向と基本概念を解説した後、脱炭素システム実現のための押さえておくべき具体策や導入技術を、事例を交えて紹介しています。具体的には、以下のような構成となっています（目次詳細は参考資料を参照）。

[第1章] 脱炭素に向けた世界と日本の動向

—化石燃料からの脱却！ 2050年カーボンニュートラルに向けた日本のGX推進—

[第2章] CO<sub>2</sub>排出ゼロを目指す「脱炭素システム」とその事例

—新たなVPP対応機器やインフラ・ビジネスの登場と「脱炭素先行地域」の事例—

[第3章] 脱炭素システムを構築するためのプラットフォームとゲートウェイ、関連機器

[第4章] ビジネス期を迎えたVPPの進化とERABビジネスへの展開

—実現可能な具体的なサービス事例—

[第5章] 脱炭素システムを構築するためのマイクログリッド/BCP

第1章では、世界の潮流と日本の2050年カーボンニュートラルに向けた新たな「GX推進体制（GX：Green Transformation）」とその動向を見た後、省エネ強化と再エネ拡大を同時に目指す「改正省エネ法」の動きも捉えながら、日本の再エネ導入戦略および導入状況、洋上風力産業ビジョン（第2次）策定に関する最新動向を紹介しています。

第2章では、脱炭素システムの基本的な構成要素を理解したうえで、ERABビジネスと住宅機器の省エネ化および「DR Ready」（DR対応）の動向、VPP（Virtual Power Plant、仮想発電所）時代に重要となるEV（BEV・PHEV）や充電インフラの動向を見ていきます。また、環境省の「脱炭素先行地域」に選定された熊本県、高知県、長野県の事例や、東京都が2025年4月から推進する「屋根上太陽光パネルの義務化」について紹介しています。

第3章では、脱炭素システムの構築のためには何が必要で、具体的に何を行うのかなど、脱炭素システム

構築のためのいくつかのチェックポイントと技術、サービスを見ていきます。

第4章では、VPPの定義を確認しながら、実現可能な具体的なサービス事例について各社の動向を参考に解説しています。

第5章では、地域マイクログリッドの3つの代表的なモデル例を解説するとともに、具体的な導入事例を紹介します。さらに、日本政府が推進する地域マイクログリッド関連の補助金事業についても概観していきます。

本書は、脱炭素実現のためのヒントとして、企業や自治体の皆様に活用していただける一冊です。

<<本書の製品形態、および販売に関するご案内>>

脱炭素経営のための企業・自治体向け技術トレンド2024-2025 [押さえておくべきVPP、マイクログリッド]  
奥瀬 俊哉、インプレスSmartGridニューズレター編集部【著】

<<製品形態・販売価格一覧 >>

発売日 : 2024年4月30日 (火)

価格 : CD(PDF)+冊子版 104,000円 (本体 95,000円+税10%)  
CD(PDF)版 93,500円 (本体 85,000円+税10%)  
電子版 93,500円 (本体 85,000円+税10%)

判型 : A4判

ページ数 : 146ページ

ISBN : CD(PDF)+冊子版 978-4-295-01892-6 / CD(PDF)版 978-4-295-01893-3



詳細、ご注文は右よりご覧ください。 → <https://book.impress.co.jp/books/1121501022>

以上

**【株式会社インプレス】** <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 8,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向け IT 関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

**【インプレスグループ】** <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: [pr-info@impress.co.jp](mailto:pr-info@impress.co.jp) URL : <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたは Web サイトからお問い合わせください。